

よこはま しゅくはく
横浜センター宿泊ガイド



〒231-0001

よこはましなかくしんこう
横浜市中区新港2-3-1

TEL: 045-663- 3251 (代 表)
3252 (総務課)
3253 (市民参加 協 力 課)
3221 (研 修 業 務 課)

FAX: 045-663-3265

URL: <http://www.jica.go.jp/yokohama/>

ようこそ横浜センターへ

はるばる海を越えて日本にやってきた、あなたを横浜センターにお迎え
することを大変うれしく思います。皆さんが研修に集中して取り組め
るように、また日本での生活を安心して楽しんでもらえるように、私達
横浜センタースタッフが精一杯お手伝いをさせていただきます。

横浜センターには一流ホテルのような豪華な設備はありませんが、多
くのスタッフが、研修や文化交流のプログラム作り、食事作り、清掃に
至るまで毎日心を込めて行っています。

研修がとても忙しいと感じることもあるかと思いますが、日本人と
の交流、多くの国から参加している研修員の皆さんとの交流を通して、
日本でたくさんの思い出を作って頂けましたら幸いです。

目次

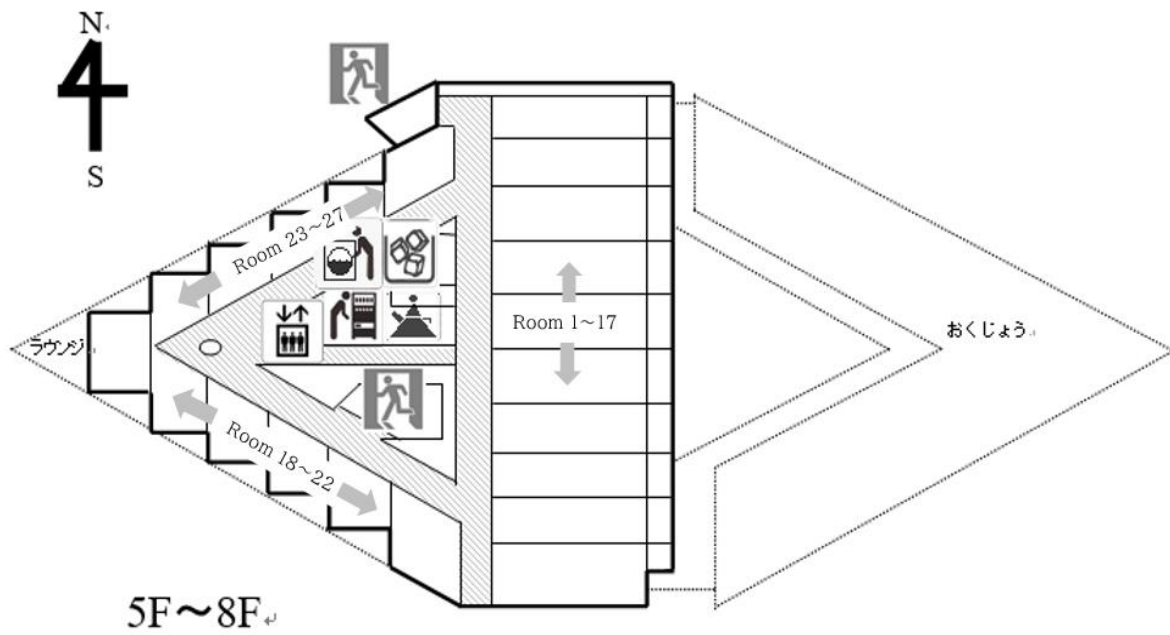
1.	館内図 ^{かんないず}	1
2.	お願い ^{ねが}	5
3.	館内施設とサービスのご案内 ^{かんないしせつ あんない}	6
3.1	入館直後の研修員の皆様へ ^{にゅうかんちよくご けんしゅういん みなさま}	6
	客室 ^{きやくしつ}	6
	開館時間 ^{かいかんじかん}	8
	フロント（貸出し、郵便、コピー機） ^{かしたし ゆうびん き}	8
	電話・FAX ^{でんわ}	9
	食事 ^{しょくじ}	10
	健康 ^{けんこう}	11
	洗濯、お湯、氷 ^{せんたく おゆ こおり}	11
	ごみ分別 ^{ごみべつ}	12
	コンピューター	12
	喫煙 ^{きつえん}	12
3.2	滞在中の研修員の皆様へ ^{たいざいちゅう けんしゅういん みなさま}	13
	キャッシュディスペンサー	13
	両替 ^{りょうがえ}	13
	交通 ^{こうつう}	13
	運動 ^{うんどう}	14
	レクリエーションルーム	14
	新聞・雑誌 ^{しんぶん ざっし}	14
	外泊、外出、面会、他 ^{がいぱく がいしゅつ めんかいほか}	15
	その他の館内施設について ^{ほか かんないしせつ}	16
3.3	退館前の研修員の皆様へ ^{たいかんまえ けんしゅういん みなさま}	17
4.	セクシャル・ハラスメントについて	18
5.	JICA環境方針 ^{かんきょうほうしん}	20
6.	ごみの分別ガイド ^{ごみべつ}	21
7.	周辺マップ ^{しゅうへん}	22

かんないず 1. 館内図



			
ひじょうぐち	しょくどう	じどうはんばいき	けんしゅういん よう CD
			
トイレ	コンピューター	エレベーター	きつえんじょ

3F	- しょくどう 食 堂 ** ポートテラスカフェ ** - レクリエーションルーム - わしつ 和室「さくら」 - けんこうそうだんしつ 健康相談室 - じどうはんばいき 自動販売機（ソフトドリンク）（レクリエーションルーム^{ない}内） - ブックラウンジ ^{ぶっく ぽーと} BOOK-PORT - トレーニングジム - きつえんじょ おくがい 喫煙所（屋外）
2F	- ライブラリー - かいがいにつけいじんきょうかい じ む しつ 海外日系人協会事務室 - かいがいじゅうしりょうかん 海外移住資料館 - かいがいじゅうしりょうかんえつらんしつ 海外移住資料館閲覧室 - ギャラリー - じどうはんばいき 自動販売機（ソフトドリンク）
1F	- フロント - じ む しつ かいぎしつ JICA事務室、会議室 1 ～ 4 - き コピー機 - けんしゅういんせんよう キャッシュディスペンサー（研 修 員 専 用） - じどうはんばいき 自動販売機（ソフトドリンク） - りょうがえき にほんえん 両 替 機 （日本円） - じゅにゅうしつ 授乳室 - たいいくかん ち か かい 体育館（地下 1 階） - きとうしつ ムスリム祈祷室



ひじょうぐち	せいひょうき	じどうはんぱいき	エレベーター
トイレ	せんたくき	コンピューター	きゅうとうき



8F	・ きやくしつ 客 室 ・ ランドリールーム (じょせいせんよう 女性専用) ・ きゅうとうき 給湯器、せいひょうき 製氷機 ・ じどうはんばいき 自動販売機 (ソフトドリンク) ・ ラウンジ
7F	・ きやくしつ 客 室 ・ ランドリールーム ・ きゅうとうき 給湯器、せいひょうき 製氷機 ・ じどうはんばいき 自動販売機 (ソフトドリンク) ・ ラウンジ
6F	・ きやくしつ 客 室 ・ ランドリールーム ・ きゅうとうき 給湯器、せいひょうき 製氷機 ・ じどうはんばいき 自動販売機 (ソフトドリンク) ・ ラウンジ
5F	・ きやくしつ 客 室 ・ ランドリールーム ・ きゅうとうき 給湯器、せいひょうき 製氷機 ・ じどうはんばいき 自動販売機 (ソフトドリンク) ・ ラウンジ
4F	・ かもめ、いちょう、やまゆり ・ かい 4階コンピュータールーム ・ けんしゅうかん りいんしつ 研 修 監 理 員 室 ・ こうししつ 講師室1、2 ・ じどうはんばいき 自動販売機 (ソフトドリンク) ・ ラウンジ

2. お願い（必ずお読みください）

日本の法律及び横浜センターの規則を守って下さい。



- ・ 武器、麻薬の所持は法律で罰せられます。
- ・ 他人の迷惑となる行為は禁止です。
- ・ 政治、商業、宗教の活動は禁止です。
- ・ 客室の外では、常に名札をつけて下さい。

入館時に非常口・避難経路を確認して下さい。



- ・ 緊急事態が発生した際には...
 - ✓ 係員の指示に従って、落ち着いて行動して下さい。
 - ✓ エレベーターを使用せず、階段を使用して下さい。
- ・ 火事の時は...
 - ✓ 「ファイアー」と叫び、周囲に危険を知らせて下さい。
 - ✓ フロントに連絡して下さい（ダイヤル「9」）
 - ✓ 煙を見たら、口と鼻を布で覆い、姿勢を低くして下さい。
- ・ 地震の時は...
 - ✓ 机の下に入る、枕を頭に乗せるなどして、身を守って下さい。
 - ✓ 気象庁の緊急地震速報があった場合、全館放送を行うことがあります。

喫煙・飲酒



- ・ 3階（屋外）の喫煙コーナーを除き全館禁煙です。客室内も禁煙です（煙センサーが発動します。）。
- ・ 携帯灰皿などの吸い殻を捨てる時は、客室のゴミ箱には絶対に捨てないで下さい（火事の原因となります）。捨てる際は必ずスタッフにご確認ください。
- ・ お酒は客室内、食堂、レクリエーションルームでお召し上がり下さい。

火気使用の禁止



- ・ ヒーター、トースター、アイロンなどを客室で使用しないで下さい。
- ・ 館内で火気を使用しないで下さい。

貴重品の管理



- ・ 貴重品は、客室に備え付けのセーフティーボックスに保管して下さい。使い方は、室内の「セーフティボックスマニュアル」をご覧ください。
- ・ 外出時は施錠し、ルームキーはフロントに預けて下さい。
- ・ 客室には他人を入れず、歓談はレクリエーションルームやラウンジ等で行うようにして下さい。
- ・ 紛失した物品及び現金等に関して、横浜センターは一切の責任を負いません。

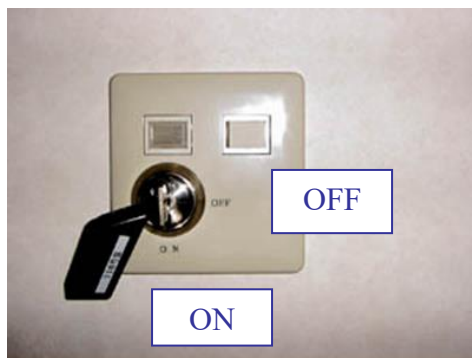
3. 館内施設とサービスのご案内

3.1 入館直後の研修員の皆様へ

客室

かぎ
鍵

- ・ オートロックではありません。部屋から出るときは鍵をかけて下さい。
- ・ 宿泊室の電源を入れるためには、入口近くの壁にある鍵の差し込み口にルームキーを差し込み、「ON」の方向に鍵をまわして下さい（すぐ上のオレンジ色のランプが点きます。）。
- ・ 外出時は「OFF」の方向に鍵を回して、鍵を抜いてください。
- ・ 外出時はフロントに鍵を預けてください。



トイレ



- ・ 使用済みの備え付けの紙は便器に捨てて下さい。
- ・ 備え付け以外の紙はゴミ箱に捨てて下さい。

エアコン



- ・ 客室で温度調節ができます。
6月～9月 28℃、 12月～3月 20℃
- ・ 外出時はエアコンのスイッチを切ってください。
- ・ 省エネにご協力下さい。

風呂・シャワー



- ・ 24時間給湯です。
- ・ 浴室のドアを閉めてご使用下さい。
- ・ シャワーを使うときは、シャワーカーテンを閉めて下さい。
- ・ 8階のみ設定が異なりますので、シャワーの横に書かれている説明を必ず読んで上でご使用下さい。

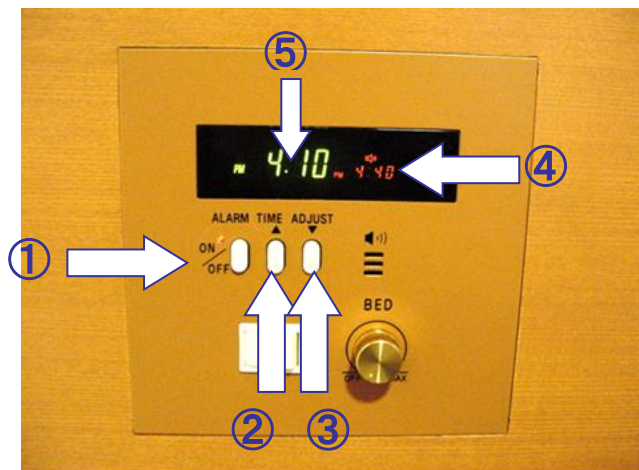
ルームメイキング



- ・ 清掃 週 2回 10:00~15:00 (土日祝日、年末年始は除く)
* 清掃スケジュールをご覧下さい。
- ・ シーツ交換 週 1回
- ・ バスマットは必要に応じて交換します。
- ・ 食べ物を引出しに直接入れないで下さい。
- ・ 備え付けのポットにお茶やジュースを入れないで下さい。

めざどけい 目覚まし時計

- ・ 設定方法は以下の通りです。
 1. 下図①のボタンを押して、アラーム OFF (赤いランプが消灯) の状態にします。
 2. 下図②および③のボタンを押して、下図④のアラーム時刻を設定します。
 3. ボタン①を押してアラーム ON (赤いランプが点灯) の状態にします。
 4. アラームを止めるには、ボタン①を押します。
- ※現在時刻 (下図⑤) がずれている場合はフロント (内線9) に電話して下さい。



れいぞうこ 冷蔵庫



- ・ チェックアウトの際は、冷蔵庫のなかを片付けてください。
- ・ チェックアウト後、冷蔵庫のなかに残っているものは廃棄します。

開館時間

宿泊者用の開館時間は 7 : 00 ~ 21 : 00 です。

もんげん
門限

<21 : 00>.....

- ・ 門限に遅れる場合は事前にフロントに連絡して下さい。
* TEL: 045-663- 3251
- ・ 門限以降は通用口から入して下さい。

フロント（貸出、郵便、コピー機）（1 F）

えいぎょうじかん
営業時間



- ・ 7 : 00 ~ 23 : 00
- ・ フロント 内線「9」
- ・ 夜間は宿直がいます。（緊急時は宿直へ連絡してください）

はんばいひん
販売品

以下のものをフロントにてお買い求めいただけます。
段ボール、ガムテープ、乾電池 単三×4、乾電池 単四×4、
洗剤（1袋）、ボディケアクリーム

かしだしひん
貸出品

- ・ 荷物用カート、アイロン、体温計、文具、

ゆうびんぶつ
郵便物



横浜センター⇄日本国内*	
到着分	フロントに荷物が配達されましたら、お知らせします。 *郵便・荷物の受け取りについては国外からでも受け取り可能です。
発送分	大型の荷物：段ボールはフロントで販売しています。フロントにて発送状の記入をお願いします。

コピー機



- ・ コイン式です。
- ・ 研修目的に限り無料で利用出来ます。
- ・ USB等からの出力は4階のコンピュータールームをご利用下さい。

でんわ 電話・FAX

でんわ
電話

きやくしつ
(客室)



きやくしつ
客室から

はつ
発

しん
信

ないせん
内線：フロントは9番、健康相談室は3352番です。

ほか きやくしつ へ や ばんごう せんとう
他の客室へは、部屋番号の先頭に「2」を付けます。

じゅ
受

しん
信

がいぶ でんわ すべ
外部からの電話は全てフロント経由で客室につながります。

きやくしつ おうとう ばあい
客室からの応答がない場合はメッセージで連絡します。

とりつぎじかん
取次時間：7：00～23：00（緊急の電話は24時間対応です。）

かんない でんわ きやくしつ ちよくつう
館内からの電話は客室への直通です。

めいわくでんわ こま ばあい
迷惑電話にお困りの場合は、フロントにご相談下さい。

FAX (1F)



じゅ
受

しん
信

ばんごう
<FAX番号>

こくない
国内から 045-663-3265

かいがい
海外から +81-45-663-3265

じゅしん
フロントでの受信のみとなります。

しょくじ 食事

しょくどう
食堂

(3F)

Port Terrace Cafe (ポート テラス カフェ)



えいぎょうじかん
営業時間

ちょうしよく げつよう きんよう
朝食：月曜～金曜 7：00～9：00
どにちしゆくじつ
土日祝日 7：30～10：00

ちゅうしよく
昼食：11：30～14：00
(ラストオーダーは13：30)

きつ さ
喫茶：14：00～17：00
どにちしゆくじつ
(土日祝日のみ)

ゆう しよく
夕食：17：30～21：00
(ラストオーダーは20：30)

- ・ はいぜん かた
配膳、片づけともにセルフサービスです。
- ・ たいちょうふりよう べつ きぼう ばあい
体調不良で別メニューを希望の場合は、フロントにご相談下さい。
- ・ いんしよくぶつ も こ も だ えんりよくだ
飲食物の持ち込み、持ち出しはご遠慮下さい。
- ・ いっぱん かた りよう まも きょうりよく ねが
一般の方もご利用になりますのでルールを守るようご協力お願いします。
- ・ えいぎょうじかんがい しゅっぱつ きたく ばあい ちょうしよく ゆうしよく
営業時間外に出発もしくは帰宅する場合には、朝食、夕食を
パックにすることができます。前日までに食堂に申し出て下さい。
ちょうしよく ぜんじつ
朝食パック 前日10:00 まで
ゆうしよく ぜんじつ
夕食パック 前日20:30 まで

じどうはんばいき
自動販売機



- (1F～8F)
- ・ ソフトドリンク (1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8階)

けんこう
健康

けんこうそうだんしつ
健康相談室



(ないせん 3352) (3F)

- ・ りようじかん
利用時間
げつよう きんよう
月曜 ～ 金曜 9：30～17：45
ただ
但し、医師による往診日のみ 12：30～19：30
- ・ 通常、毎月第2または第3木曜に医師が出勤します。
(詳細は健康相談室前の掲示板でご確認ください。)
- ・ いし しんさつ
医師の診察は 18：30～19：30 です。
- ・ りようじかんがい たいおう
利用時間外はフロントが対応します。
- ・ たいおんけい か し だ し かのう けんこう
体温計とパルスオキシメーターの貸し出しが可能です。また、健康
相談室内で血圧計、体重計、体脂肪率測定器、ベッドの使用が可能です
くすり ていきよう おこな
すが、薬の提供は行っていない。

せんたく ゆ こおり 洗濯、お湯、氷

せんたく 洗濯

(5F～8F)



- ・ 利用時間 7:00～24:00 (無料)
- ・ 洗剤は1階フロントで販売しています。
- ・ 5階から8階の各階にランドリールームがあります
(上段: 乾燥機、下段: 洗濯機)。
- ・ 8階は女性専用です。
- ・ アイロンはフロントで貸し出します。火災防止のため、必ずランドリールームで使用する下さい。
- ・ 客室のベランダに、洗濯物を干さないで下さい。

きゅうとうき 給湯器

(5F～8F)



- ・ 利用時間 7:30～24:00
- ・ 熱湯がでますので火傷にご注意ください。

せいひょうき 製氷器

(5F～8F)



- ・ 5階から8階で利用できます。
- ・ 製氷機に物を入れないで下さい。

ぶんべつ ごみ分別

ぶんべつ ごみ分別

(客室、給湯室)



- ・ 23 ページのガイドに従って適切に分別して下さい。

コンピューター

コンピューター..... (4F)



個人のPCでのインターネット利用について

- ・個人のPCを使って客室からインターネットを利用できます。
- ・備え付けのLANケーブルを使用して接続して下さい。
- ・LANのIPアドレスは自動割り当て(DHCP)されます。
- ・WiFiのパスワードは、客室内のルーターに掲示しています。

部屋	OS	利用日時
かい 4階コンピュータールーム	にほんご えいご 日本語・英語	げつよう かよう もくよう きんよう にちよう じかん 月曜、火曜、木曜、金曜、日曜：24時間 どよう すいよう 土曜、水曜：7：00～23：00

喫煙

きつえんじょ



(3F)

- ・喫煙所は3階北側ドアの外に設置されています。
- ・喫煙所以外の場所での喫煙は厳禁です。(客室内も厳禁)
- ・横浜センター周辺では、路上喫煙が条例により禁止されています。
- ・携帯灰皿にある吸い殻は館内のゴミ箱に捨てないでください。

3.2 滞在中の研修員の皆様へ

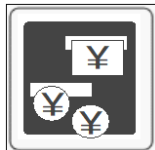
キャッシュディスペンサー

セブン銀行^{ぎんこう}..... (1F)



- ・ 1階ロビー^{かい}にあります。
- ・ 24 時間営業
- ・ ATM 利用手数料がかかる場合があります。

両替^{りょう がえ}



【日本円^{にほんえん}】 1F

- ・ 両替機^{りょうがえき}で 1 万円札^{まんえんさつ}、5 千円札^{せんえんさつ}、2 千円札^{せんえんさつ}、千円札^{せんえんさつ} (※) を小 額紙幣^{しょうがくしへい}とコインに両替できます。
- ※新札には対応していません。

【外貨^{がいが}】

- ・ 外貨両替サービスは近隣^{がいかりょうがえ}の銀行^{きんりん}や近隣^{ぎんこう}の両替機^{きんりん}を利用して下さい。
- フロントでご案内^{あんない}します。

交通^{こうつう}

交通^{こうつう}..... (1F)



- ・ 1階フロント(内線^{ないせん}9)で横浜センター周 辺^{よこはま しゅうへん}のマップ^{にゅうしゅ}を入手できます。

タクシー..... (1F)



- ・ フロントで手配^{てはい}できます。

自動車、オートバイ、自転車.....



- ・ 運転禁止です。

運動

運動施設・器具..... (地下 1F、3F)

体育館	地下 1 F
トレーニングジム	3 F

- ・ 体育館は曜日により、バレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントンにセットされます。詳しくはフロントにお尋ね下さい。
- ・ 体育館は上履き着用の上、ご利用下さい。
- ・ 喫煙、飲食は禁止です。

レクリエーションルーム

遊具..... (3F)

ビリヤード、ピアノ、雑誌、映画鑑賞
飲食可能

新聞・雑誌

新聞・雑誌..... (2F ライブラリー)



- ・ 研修員の利用時間 7 : 00 ~ 23 : 00
- ・ 英字紙が置いてあります。
- ・ ライブラリー室内でご覧下さい。

がいはいく がいしゅつ めんかい ほか
外泊、外出、面会、他

がいしゅつ がいはく
外出・外泊

- ・ 外出時は必ずフロントにルームキーを預けて下さい。
- ・ 外泊時は必ず事前に外泊届けをフロントに提出して下さい。
- ・ 週末（金曜、土曜及び休前日の夜）のみ外泊できます。

ほうもんしゃ めんかい
訪問者との面会



- ・ 面会時間 7：00～21：00
- ・ 1階ロビーまたは3階レストランを利用して下さい。
- ・ 訪問者は宿泊階に立ち入りできません。

かぞく しゅくはく
家族の宿泊

- ・ 原則としてできません。

かぐ
家具

- ・ 移動させないで下さい。
- ・ 使用者の責任により破損、故障した場合は修理費を負担して頂きます。

は がみ
張り紙

- ・ 横浜センター内に掲示物を貼るにはJICA横浜センターの許可が必要です。

ほか かんないし せつ その他の館内施設について

おくじょう

屋上

- ・立ち入り出来ません。

ラウンジ (5F～8F)



- ・飲食、飲酒は禁止です。
- ・静かにご利用下さい。

ライブラリー (国際協力) (2F)



- ・研修員の利用時間 7:00～23:00
- ・スタッフがいますのは火曜～日曜の10:00～18:00です。
ただし、月曜が祝日の場合は翌火曜がスタッフ不在です。
- ・利用についてライブラリーカードが必要になります。

かいがいいじゅうしりょうかん
海外移住資料館

(2F)



- 開館時間 火曜～日曜 10:00～18:00
(最終入館は17:30)
- 閉館日 月曜 (月曜が祝日の場合は翌日)、年末年始

かいがいいじゅうしりょうかんえつらんしつ
海外移住資料館閲覧室

(2F)

- 開室時間 火曜～土曜 10:00～12:00、13:00～18:00
(最終入室は17:30)
- 閉室日 日曜、月曜、祝日、年末年始、毎月末資料整理日

ロビー (1F)

- ・ロビーでの食事は禁止です。

3.3 退館前の研修員の皆様へ

- ・ 郵便物発送については P8-9 をご覧ください。
- ・ チェックアウトの際は冷蔵庫をきれいをお願いします。

チェックアウト <10:00> (1F)



- ・ チェックアウト時間を遅くしたい場合はフロントにご相談下さい。
(混み具合により受け付けられない場合もあります)
- ・ 鍵を必ず返却して下さい。
- ・ 忘れ物がないように、チェックして下さい。
- ・ 備え付けの備品を持ち帰らないで下さい。他の研修員が使用できなくなります。

4. セクシャル・ハラスメントについて

セクシャル・ハラスメントは、日本の法律や JICA の規則・規定で禁止されており、JICA は、そのような行為を一切認めません。これは、JICA 研修員のみならず、その他の JICA 関係者にも当てはまり、セクシャル・ハラスメントを犯した疑いのある人に対しては、JICA および（または）、その他の関係当局が必要な措置を取ります。

皆さんがこのガイドラインに留意し、日本のモラル、社会習慣、法律・法規に十分配慮するようお願いいたします。

セクシャル・ハラスメントの定義

セクシャル・ハラスメントとは、研修、視察、ホームビジット、レクリエーション活動、もしくは私生活における、好ましくない性的言動と定義されます。そのような言動が横浜センターで行われたか否かは問いません。一般に、そのような言動がセクシャル・ハラスメントとみなされるか否かは、被害者がどのように受け取るかによります。

主にセクシャル・ハラスメントは、人の性的な関心や欲求に基づく言動を意味しますが、性別による既成概念に基づく言動も含まれます。

セクシャル・ハラスメントを受けた場合

- (1) セクシャル・ハラスメントを受けた場合、横浜センタースタッフを通じて、いつでも気軽に JICA へ連絡して下さい。もし、自らこれらの人に相談しにくい場合は、皆さんが信頼できる人を通し、もしくは付き添ってもらい、JICA に連絡するようお願いいたします。
- (2) JICA は、皆さんの苦情を聞き、必要に応じて助言をし、迅速且つ適切に問題を解決するよう最善を尽くします。JICA はまた、皆さんに代わって、必要な行動も取ります。横浜センタースタッフには厳しい守秘義務が課せられていますので、匿名での相談を希望される場合も遠慮なくご相談下さい。
- (3) JICA は、JICA 研修員に対するセクシャル・ハラスメントの苦情を迅速に調査し、実際にそのような行為があったか否かを確認します。申し立てが事実であると証明された場合、JICA は行為者の研修コースへの参加を中止し、コース終了前の早期帰国を要請します。さらに JICA は、行為者の本国政府に対し、その旨を通報します。
- (4) それらの行為の記録を取って下さい。いつ、どこで、誰が、何を、どのようにしたかを書き留めておくようお願いいたします。証人がいる場合は、証言を求めて下さい。
- (5) 研修員が警察に逮捕された場合は、日本国の法律に基づき対処します。

セクシャル・ハラスメントを目撃した場合

- (1) 自分には関わりがないという理由だけで、セクシャル・ハラスメントを見逃さないで下さい。立場上、セクシャル・ハラスメントに立ち向かえない人がいることを忘れないようにして下さい。
- (2) もし誰かがセクシャル・ハラスメントを受けていることに気づいた時には、勇気をもって助けを申し出て、行為者に注意をし、証人になることを申し出、また被害者が横浜センタースタッフに会いに行くことを希望している場合には、付き添いを申し出たりして下さい。また、誰かがセクシャル・ハラスメントを受けていることを第三者から聞いた場合は、被害者をできるだけ支えてあげるようお願いいたします。被害者を非難しないことや、被害者の許可なしに性急な行動を取らないことが肝要です。

セクシャル・ハラスメントとみなされる行動を避けるには

- (1) セクシャル・ハラスメントとみなされる行動を避けるには、以下の点が重要です。
 - (ア) あなたが会う人の感情を認識する。
 - (イ) 他人を性的対象として扱うことができるという概念を捨てる。
 - (ウ) 優越と劣等を男女の別と結び付けない。
 - (エ) あなたの立場上の権限を認識し、社会における性差別に対する感受性に配慮する。

(2) 立場、性別または意見を異にする人々は、性的言動に対して異なる反応をすることを理解して下さい。社会、文化、宗教または世代背景の異なる人々も、異なる反応をすることを理解する必要があります。

(3) 他人を動転させたり、不快な気分させることがわかった言動は、二度と繰り返さないで下さい。

(4) あなたの言動に対し、人は必ずしも不満の意を表明するとは限らないことを分かって下さい。抗議しなかったからといって、あなたの言動に腹を立てていないと考えるのは間違いです。たとえあなたの行動が相手との合意の上で行われたものであっても、あなたの周囲には、感情を害する人がいるかもしれないことを忘れないで下さい。また、相手を不快にする言動は、行為者の意図にかかわらず、セクシャル・ハラスメントとみなされ、酒に酔っていたことを言い訳とすることができないことを十分に理解願います。

セクシャル・ハラスメントとみなされる言動例

セクシャル・ハラスメントとみなされる言動例は、以下の通りです。但し、他の国の慣習により、以下に含まれないもので、セクシャル・ハラスメントの範疇に含まれるものがあることを忘れないで下さい。

(1) 性的な内容の発言

(ア) 性的な関心、欲求に基づく発言

- 1) 女性にスリーサイズを聞くなど、身体的特徴を話題にすること。
- 2) 卑猥な冗談を交わすこと。
- 3) 体調が悪そうな女性に、「今日は生理日か」とか「もう更年期か」などと言うこと。
- 4) 性的な経験や性生活について質問すること。
- 5) 性的な噂を立てたり、性的なからかいの対象とすること。

(イ) 性別による差別に基づく発言

- 1) 「男のくせに根性がない」、「女には仕事を任せられない」、「女性は職場の花でありさえすればいい」などと発言すること。
- 2) 「男の子、女の子」、「お嬢さん」、「おじさん、おばさん」などと人格を認めないような呼び方をするなど。

(2) 性的な行動

(ア) 性的な関心、欲求に基づく行動

- 1) 男性や女性のヌードポスター等を貼ったり、パソコン画面にポルノ画像を表示すること。
- 2) 雑誌等の卑猥な記事等をわざと見せたり、読んだりすること。
- 3) 身体を執拗に眺め回すこと。
- 4) デートや食事にしつこく誘うこと。
- 5) 性的な内容の電話をかけたり、性的な内容の手紙・Eメールを送ること。
- 6) 身体に不必要に接触すること。(外国では一般の挨拶となっているキスや抱擁、また肩に手をかけることなども、日本では

セクシャル・ハラスメントと判断される場合もあることを注意すること。)

- 7) 浴室や更衣室等をのぞき見すること。
- 8) 性的な関係を強要すること。

(イ) 性別による差別に基づく行為

- 1) 女性／男性であるというだけで職場でお茶くみ、掃除、私用等を強要すること。
- 2) カラオケでのデュエットを強要すること。
- 3) 酒席で異性に、隣りに座ることや、お酌をすること、あるいは一緒に踊るよう強要すること。

5. JICA環境方針

JICA 環境方針

1. 基本理念

この豊かな地球環境を次の世代へ引き継いでいくことは、私たち地球に生きる者全員に課せられた重大な責務です。

現在、この地球では人類の活動範囲・規模の拡大、内容の多様化に伴い、温暖化やオゾン層の破壊、大気・水・土壌の汚染、森林の減少、砂漠化など、人類の存亡にかかわる深刻な環境問題が生じています。

独立行政法人 国際協力機構（JICA）は、世界の一員として、社会の繁栄や持続的発展との調和を図りながら、人類や全ての生命にとって有益な地球環境の保全へ向けて最善を尽くします。

2. 基本方針

私たちは、独立行政法人国際協力機構法に明記された「開発途上地域の経済及び社会の開発若しくは復興又は経済の安定に寄与することを通して、国際協力の促進ならびにわが国及び国際経済社会の健全な発展に資する」という使命に基づき、環境関連の法規制を遵守しながら地球環境保全に貢献するとともに、自らの活動により生じる環境負荷を予防・低減するために、環境マネジメントシステムの活用を通じ、継続的にこれを改善していきます。

（1）国際協力を通じた環境対策の推進

政府開発援助（ODA）の実施機関として、我が国の援助政策を踏まえ、環境の保全や改善に貢献する協力を推進します。

- 開発途上国における環境保全に貢献する国際協力の推進
- 環境社会配慮ガイドラインの遵守による、開発事業等が引き起こす可能性のある環境影響の緩和

（2）環境啓発活動の推進

環境に関する知識・情報を集積し、人々の環境意識の向上を図ります。

- JICA の環境への取り組みの紹介等を通じた啓発・教育活動の展開
- 環境問題についての継続的な調査・研究の実施及び提言
- セミナー開催、オリエンテーションの実施等による、JICA 役職員、JICA 業務に従事する者に対する継続的な研修・訓練の実施

（3）オフィス及び所有施設における環境配慮活動の推進

事務・事業の活動から生じる環境負荷の軽減に向けて、環境に配慮した活動を推進します。

- 廃棄物の削減、省資源、省エネルギー、資源リサイクル活動の推進
- グリーン購入法等に基づく環境配慮物品の調達促進

（4）環境法規制等の遵守

JICA が適用を受ける環境法規制等を遵守します。

この環境方針は全役職員及び関係者に周知徹底し、一般に公開します。

2015 年 10 月 1 日

独立行政法人国際協力機構
理事長

6. ごみの分別ガイド

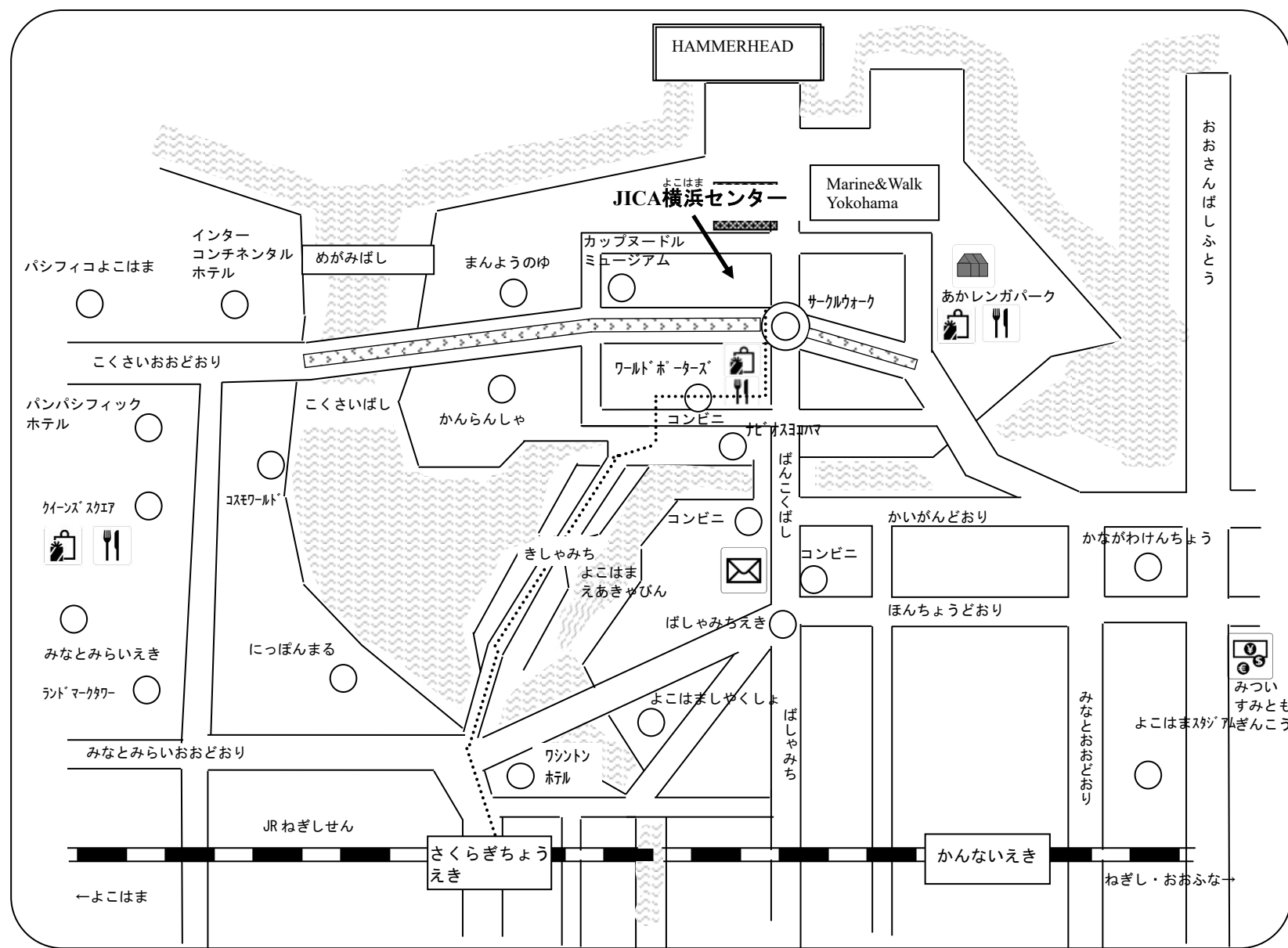
はいき ばしょ 廃棄する場所	しゅるい 種類	れい 例	りゅういじこう 留意事項
きやくしつない ばこ 客室内のごみ箱	も 燃えるごみ	なま しょうず 生ごみ、使用済みティッシュペーパー など 一等	
	プラスチック	ぶくろ せいようき レジ袋、プラスチック製容器 ほうそう せいひん 包装、プラスチック製品、ペット ボトルのふたとラベル 等	のこ た もの も 残った食べ物は燃 えるごみへ。多 少 よご たいしょう 汚れがあっても問 だい 題ありません
きゆうとうしつ ばこ 給湯室のごみ箱	かん 缶・ガラスびん	いんりょうよう あ かん 飲料用の空き缶、ガラスびん など 等	なかみ から くだ 中身を空にして下 さい
	ペットボトル	いんりょうよう あ 飲料用の空きペットボトル	
	かみ 紙	ようし だん しんぶん ほん コピー用紙、段ボール、新聞、本、 ざっしるい ふせんし 雑誌類、付箋紙 ようし か し はこ など メモ用紙、菓子の箱 等	はこ たいら 箱はたたんで 平 くだ にして下さい
	きんぞく きけん 金属・危険・ ゆうがいはいきぶつ 有害廃棄物	などきんぞく でんち わ クリップ、はさみ等金属、電池、割 れたガラス、スプレー缶 等	割れたガラスはビ ニール袋に入れて 下さい。
きつえんじょ す がらい 喫煙所の吸い殻入れ (3階)	す がら 吸い殻	けいたいはいざら す がら 携帯灰皿の吸い殻	も 燃えるごみには混 くだ ぜないで下さい。
フロントに連絡する もの	そだい 粗大ごみ他	でんし き き でんきせいひん スーツケース、電子機器、電気製品 など 等	

フロントまたは健康 管理室へ連絡するもの けんこう かんりしつ れんらく	注射針・医療 器具全般 ちゅうしゃばり いりょう きぐ ぜんぱん	注射針、シリンジ、グルコース測定 キット ちゅうしゃばり そくてい キット		ごみ箱には捨てな いで下さい。 ごみばこにはす てな いでくだ さい。
--	--	---	---	---

イラスト出典：経済産業省ウェブサイト（<https://www.meti.go.jp/policy/recycle/main/data/illust/>）

7. 周辺マップ

フロントにて各種マップを入手いただけます。



	ぎんこう 銀行
	ショッピング
	レストラン
	ゆうびんきょく 郵便局

こうつう
交通アクセス

- * 桜木町駅 (根岸線) より
徒歩15分
- * 馬車道駅 (みなとみらい線) より
徒歩10分
- * みなとみらい駅 (みなとみらい線) より
徒歩15分

